

食 安全で豊かな食

豊富な食糧を享受している現代の消費者は、一方では生産の現場から離れ、食べる直前の状態しか見えず、その背景にあるものが分かりにくくなっています。

世界各地から食材が集められたり、季節はずれの生産に大量のエネルギーが投入されたり、外食や加工食品の利用が増えるなどして、画一的な食事になっている傾向があるなど、食を取り巻く問題は少なくありません。そこで、供給者は正確な情報を消費者に伝え、消費者はその情報を理解し判断することが求められています。

幸い当市では、都市農業が営まれ、生産の現場を間近に見ることができます。環境への負荷の少ない、国分寺ならではの豊かな食生活の実現を進めます。

2-5 食生活

■方針・施策の考え方

市民が安全で健康的な食生活を送れるよう、食品衛生法、JAS法等の表示を遵守し、遺伝子組換え食品等についての住民への情報公開を促進するよう、市内小売店等に働きかけます。

また公民館やNPO、市民グループ等の食に関する調査や学習を支援し、理解を深められるように図ります。

■市民・事業者・市の取り組み（方針・施策）の体系

食の安全性を確保する

(1) 食の安全性の情報公開を推進する

- ◆食品衛生法、JAS法等の表示遵守を推進します
- ◆安全性の疑わしい遺伝子組換え食品等についての情報公開を推進します
- ◆合成洗剤の使用抑制に努めます

(2) 食に関する調査・学習の支援を行う

- ◆公民館やNPO、市民グループ等の調査や学習を支援します

表 国分寺市付近の農家で栽培されている野菜

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ジャガイモ			種まき			収穫						
トウモロコシ												
枝豆												
サツマイモ						苗の植えつけ						
キャベツ			①種まき							②種まき		②収穫
大根					①収穫							
ホウレン草							夏以外はほとんど育てられている					
トマト							苗を畑に植えかえ					
白菜												

出典：親子で楽しむ国分寺崖線

2-6 地産地消

■方針・施策の考え方

J A等と協力・連携し、地場産農作物の販売網の強化に努め、購入しやすいしくみ・体制づくりを進めて、旬の食材を手軽に利用しやすい環境を整えます。

また、小学校で実施している給食等への地場産農作物の活用により、子どもたちに安全でおいしい給食を提供します。

さらに、広く市民に地場産農作物利用の意義・利点等の情報を提供し、生育途中の見学を実施するなどして、農への理解を深め、地産地消を推進します。

そのほか、給食から発生する生ごみの堆肥化については、拡大を図り、循環型の食の実現を進めます。

■市民・事業者・市の取り組みの方針・体系

心ゆたかな食を実現する

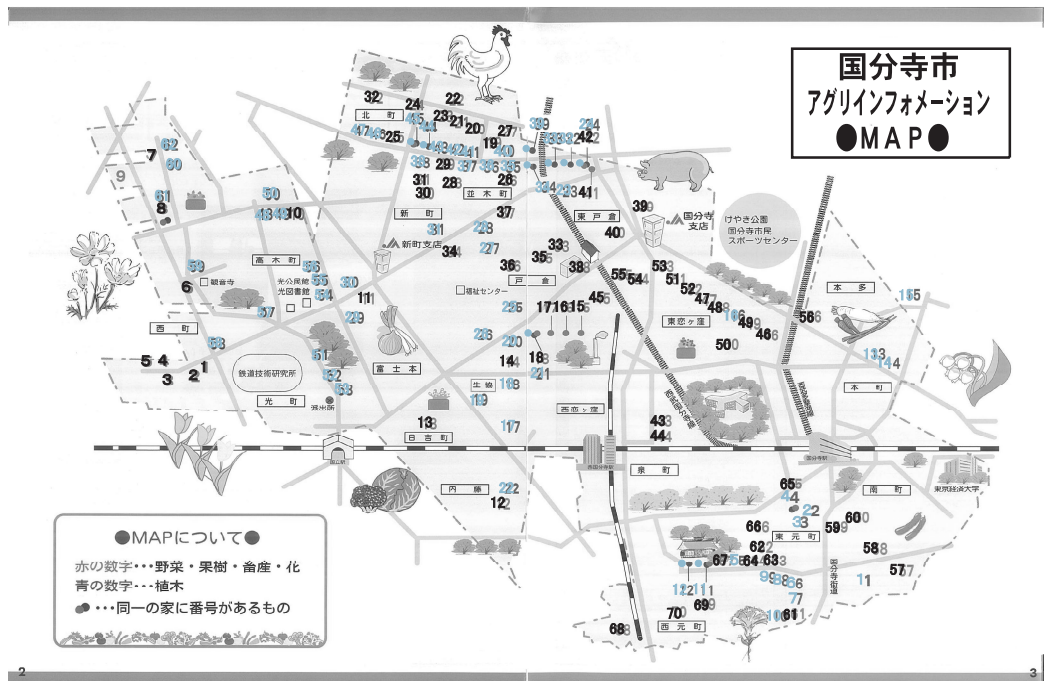
(1) 地場産の旬の食材を利用する

- ◆販売網を強化し、市民が購入しやすい販売体制づくりを進めます
- ◆給食等の地場産農作物の活用拡大を図ります
- ◆季節や地域に根ざした食の普及を推進します

(2) 農を振興し、農への理解を深め、自給率の向上を図る

- ◆都市農業の振興を図ります
- ◆地場産の意義・利点の情報提供に努めます
- ◆農への理解を啓発します
- ◆食を大切にします
- ◆給食の生ごみを堆肥化し、循環させるよう努めます
- ◆減農薬・有機農業を、農業者及び市民農園利用者に奨励します

図 国分寺市内の農産物の主な直売所



出典： 国分寺市アグリインフォメーションマップ

市内の農産物直売所風景